

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和6年度第2回米原市まち・ひと・しごと創生に関する有識者会議
開 催 日 時	令和6年10月30日（水） 14時00分 ～ 15時40分
開 催 場 所	ぷらっとほ一む（米原市夫馬）
出 席 者	<p>【委 員】金井 毅 委員、萩原 和 委員、清水 元幾 委員、高橋 滝治郎 委員、中村 匠 委員、西脇 栄子 委員、東野 孝 委員、日比 優子 委員、松井 貴子 委員、山田 輝子 委員</p> <p>【関係課】デジタル未来推進課：堀部主任</p> <p>【事務局】政策推進課：松村課長、萬木課長補佐、伊賀並主幹、田野主査、小川主事</p> <p>【欠席者】浅井 茅子 委員、高槻 官汰 委員</p>
議 題	<p>(1) 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金活用事業の評価について</p> <p>(2) 総合戦略の一部改訂（素案）について</p>
結 論	<p>(1) 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金活用事業の評価について</p> <p>【保育所システム導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間削減効果だけでなく、新たな取組の成果も必要である。</li> <li>・市民へのメリットをよりもう少し強調していくべき。</li> </ul> <p>【スマート農業推進プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業時間削減のKPIは、農業の複雑さ・多様性を考慮し、別の指標等でフォローしていくべき。</li> <li>・デジタル技術等による付加価値創出やブランディングが重要である。</li> </ul> <p>【健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクト・「シガリズム」推進プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線駅や地域資源を生かした体験プログラムを推進すべき。</li> <li>・インバウンド向けコンテンツの発信強化</li> </ul> <p>【小中学校のICT教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの学ぶ力を図る指標が必要である。数値で測れない部分は補足するような仕組みがあるといい。</li> <li>・地域PR動画作成など、学習への活用検討を。</li> </ul> <p>【職員採用試験のデジタル化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル人材の不足が課題である。</li> <li>・管理職の学習が重要である。</li> </ul> <p>(2) 総合戦略の一部改訂（素案）について</p> <p>今回の意見を参考に、第2期まち・ひと・しごと米原創生総合戦略の一部改訂（計画内容の不足部分（環境、デジタルトランスフォーメーション（以下、DX））の追加）に向けて進める。</p>
審 議 経 過	<p>1 開会あいさつ</p> <p>2 協議事項</p>

	<p>(1) 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金活用事業の評価について（※資料1に基づき事務局から説明）</p>
委員	<p>① 交付金活用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金を活用する際に事業実施担当課からの理解を得にくい面もあるが、米原市は交付金をかなり積極的に活用していると思う。他の自治体と比べても、変えていけないといけないという強い思いがあると感じたため、そのあたりがもっと見えてくるといい。</li> </ul>
委員	<p>② 各事業の効果検証について</p> <p><b>【保育所システム導入】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム導入による時間削減効果だけでなく、削減された時間で実現できた新たな取組など、真の成果が見えてくるといい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民への具体的なメリットをもう少し強調して対外的に発表することで米原市の魅力がより見えてくる。KPIの他にそのあたりが見えてくると米原市のブランディングにもつながる。</li> </ul>
副座長	<p><b>【スマート農業推進プロジェクト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業時間縮減のKPIについて、KPIで扱うことの意義を別の指標等でフォローしていくことが必要である。多様性や複雑さは、農業の価値でありブランディングであるので一律に時間削減で測ることはできない。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIが未達成の理由としては、機器導入の遅れによる作業時期のずれのため。農作業時間の縮減というKPIについては、担い手不足・高齢化の中で少しでも効率化を図ることで本来の生産性向上や質の向上につながるような思いでの指標となっている。そのあたりもしっかりフォローしながら成果として発表していく。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル技術等による付加価値創出やブランディングが重要。</li> </ul> <p><b>【健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクト・「シガリズム」推進プロジェクト】</b></p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクトのKPIである経済効果の増加額はどのような数値なのか。</li> <li>・県全体のKPIになっている。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米原市は新幹線駅があり、地域資源が多いため体験プログラムを組みやすい。うまく市民に参加してもらいながら、米原市ならではの取組を発信してほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日野町は農家民泊を積極的にやっており、地域の高齢者が元気になっている事例がある。米原市はそういった取組はあるか。</li> <li>・現状、農家民泊の取組は行っていないが、一時期は修学旅行生を受け入れていた。</li> </ul>
事務局 座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源をうまく活用した取組みやインバウンド客も視野に入れた取組ができるといいと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツの造成はできているので、インバウンドに対してどう発信していくかを考えていくといい。コンテンツ型のものに日本も海外もシフトしている</li> </ul>

事務局	ため、米原市ならではの感を考えていくいいタイミングだと思う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シガリズム推進プロジェクトでは木彫体験など米原市ならではのコンテンツ造成を行っている。しっかりPRしていければと思っている。</li> <li>・観光庁の「地域観光新発見事業」という補助金を活用していただくのもいいかもしれない。モニターツーリズム等をする際の費用補助をしてくれるもの。</li> </ul>
委員	<p>【共創型課題解決プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の事業で北部3市の短期移住の参加者を募集した際に、米原市の古民家を活用したDIY教室に参加したことがあるということで、米原市の回を申し込まれた。DIY教室をうまく使い「移住」や「お試し」といったところをセールスしている良いコンテンツだと思う。</li> </ul>
委員	<p>【小中学校のICT教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIについて業務改善部分だけでなく、本質的には子どもたちの学ぶ力、子どもたちがどうだったかを数値で測ることができると理想的。今から変更することは難しいと思うので、数値で測れない部分は補足するような仕組みがあるといい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そういった部分をしつこいぐらいアピールしていくことによって、米原市は子育てがしやすい、進んでいるといった認知が進み、移住やお試しでいってみようという機会につながりやすいと感じた。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル機器の提供によって教育機会の平等化が図られた。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の総合学習の時間などに米原の魅力を発信するようなPR動画などを作る体験をさせるのもいいかもしれない。発信作業を子どものうちからさせていくのは重要。自分たちの地元のことを知る機会、考え学習の1つとしてうまく活用してもいいかもしれない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光系は市がすべてやるものではないのではないか。地元の人がどれだけ自分たちのまちに人が来てほしいか、そこで魅力を創りたいか市ではなく現場がどういう思いを持っていてその思いを引き上げる役割やそれを伴走する役割なのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光の難しいところは、人がたくさん来ると儲かる反面、オーバーツーリズムの問題がある。地域の人の話を聞くと、平穏さや地域に馴染む人を求めていることが多い。米原市の場合、人がたくさん来るといよりは、少人数に長時間来てもらって体験してもらうなどの観光が馴染むのかもしれない。</li> </ul>
副座長	<p>【職員採用試験のデジタル化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用試験のデジタル化について、新しく導入する際に市役所側のシステムエンジニアや専門職の方はどうしているのか。現状はどうなっているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所側でデジタルに詳しい人は少ない。職員採用試験デジタル化をやっているが、業者に委託しているのが実情となっている。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米原をデジタルの先進的な市役所だと売り出していくときに、デジタルに詳しい人がいないといった状態はどうなのかと思った。将来的に人材不足になることも想定されるため、今のうちに先回りして市役所のデジタル採用に専門職を</li> </ul>

<p>座長</p> <p>事務局 座長</p>	<p>想定されたほうが良いと思う。近隣の大学にデジタル人材がどう育成されているのかといったこともリサーチされた方が良いのでは。積極的に採用するようにしてもいいかもしれない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体はデジタル面では遅れている。一番の問題は、官に若い人がいないのが問題。全庁的にデジタルベースをあげていくことが重要。</li> <li>・市では、DX推進委員という形で育成している。</li> <li>・管理職が学ぶことが重要。</li> </ul>
<p>副座長</p>	<p>(2) 総合戦略の一部改訂(素案)について(※資料2に基づき事務局から説明)</p> <p><b>【DX関連】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間のデジタルリテラシーの格差解消が課題。格差を乗り越えるために、地域の伝統文化や風習をデジタル化して保存・継承することも重要な課題だと思う。</li> </ul> <p>地域をデジタルで体験してほしい。古門書のデジタル化など、地域に根差したデジタル化を進めてほしい。その地域に根ざしたコンテンツを深掘りしていただけるといいと思う。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルデバインド(情報格差)解消にむけて、デジタルを使いたいと思えるきっかけが与えられれば良いと思う。例えば学習の体験をリアルだけでなく、オンラインで米原市以外の方とつなぐ機会があればやってみるなど。</li> </ul> <p>高齢者が、若い人と交流して、その人たちとつながるためにデジタルを勉強するなど。生きがいにもつながる。自身がやりたいこととデジタルデバインド解消をつなげられる仕組みがあると波及効果があるのではないかと感じる。</p>
<p>座長</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルを活用した取り組みを実際にやってみて、発信できた、話題になったということでデジタルが身近になってくる。</li> <li>・どう興味を持ってもらうか、モチベーションの持たせ方が大切になってくると思う。</li> <li>・デジタルとどう共存していくか考えていくことが必要。高齢者の方には、デジタルの扱い方などを学ぶためのデジタル教室があるとより安心できるのではないかと感じる。</li> </ul>
<p>座長</p> <p>委員</p>	<p><b>【環境関連】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米原市は、水資源(湧き水)が豊富であり、価値である。水教育をすることで地域への誇りを醸成することにつながると思う。</li> <li>・今回の改正では、伊吹山のことももっと取り上げる必要があると思う。災害まで起きており、抜本的な対策を長期的に行わないと収まらない現状をしっかりと押さえておくべき。</li> </ul> <p>市だけでなく県、国の支援をいただきながらやっていくべき。喫緊の課題と中長期的に取り組む課題を分けて、継続して住めるような地域づくり、景観・生態系を回復していくなど、しっかり総合戦略の中にも位置付けていただきたい</p>

事務局	<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊吹山を意識した項目としては、自然保護活動促進のところとなる。関連する市の事業として伊吹山植生復元プロジェクトや鹿への食害対策や植生回復のことについて記載している。</li> </ul> <p>地域の中で暮らす人の視点で見たときに伊吹山は里地、里山といえるためその表現を使っている。</p>
委員 座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今、改定するなら伊吹山の内容をいれたほうが良いとは思っている。</li> <li>伊吹山は市民のシンボル。危機感が伝わるようにいれながらその他のエリアもという表現の仕方にするほうが、いいのかもしれない。代表的なものとして伊吹山をいれてそれ以外のところも含めてやっていきましょうという形の方が発信しやすい。ニュースリリースのときにもわかりやすい。</li> </ul> <p>関東方面には、伊吹山のことがテレビにはあまりでていないため、もっと発信したほうがよい。ネットニュースに載らないと若い人は見ない。また、継続的な発信も必要。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な専門家と一緒に、対策の研究等を行っている。地元の方がインスタグラムなどで発信をしていただいていたりと、伊吹山専用のサイトも作って発信している状況だが、若い人に届いているかといえば不十分などところもあると思う。</li> </ul>
座長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>市としてのニュースリリースをまくことが大事。</li> <li>各新聞社にはリリースをかなり行っているが、取り上げてもらえる回数も限られているので継続して活動状況なども発信していきたいと思う。</li> <li>ウェブニュースは意外に重要。</li> </ul>
座長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮型ビジネスの創出支援について、主な事業として再生可能エネルギーの導入促進が挙げられているが、例えば太陽光パネルを置いて売電収入を得てというのは、現在FIT価格としては合わなくなってきている中で、中小企業が自社の工場の屋根に太陽光パネルを置くということも想定されていると思う。</li> </ul> <p>可能であれば、コスト削減・効率化を含めた、再生可能エネルギーの導入以外の選択肢を検討してもらいたい。例えば、環境配慮の機械の導入支援策（利子補給や保証協会の保証率の補助など）があれば、様々な業種の中小企業に、環境配慮に対して、それぞれの業種や分野で目を向けてもらいたいと思う。</p> <p>再生可能エネルギーに絞ると関心はあるがコスト面等で手を出せないといったこともあるため、可能であればそういった検討をいただければと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーとなるとどうしても水素や風力発電、太陽光エネルギーなど比較的大企業しか手の出せない投資の大きいものが多いため、中小企業のことを考えた場合、環境負荷の低減のところではビジネス開発という項目を入れてもらえると取組みやすいと思うので、検討いただきたい。</li> </ul>
<p>3 閉会</p>	

<p>会議の公開・非公開 の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>公 開      傍聴者： <u>0人</u>  <input type="checkbox"/>一部公開  <input type="checkbox"/>非 公 開</p>
<p>会議録の開示・非開 示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>開 示  <input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：  <input type="checkbox"/>非 開 示</p>
<p>全部記録の有無</p>	<p>会議の全部記録    <input type="checkbox"/>有    <input checked="" type="checkbox"/>無  録音テープ記録    <input checked="" type="checkbox"/>有    <input type="checkbox"/>無</p>
<p>担 当 課</p>	<p>政策推進部 政策推進課</p>